

まなび、デジタル、SDGs

福島とタイをつなぐ国際交流・社会貢献プロジェクト
第6弾「毎日の学びで世界を変える！SDGs イベント」Atelier House
アトリエハウス児童クラブ

FLAKWORKS inc.

AOZORA

福島県いわき市の委託を受けて運営される放課後児童クラブ「アトリエハウス児童クラブ」（園長：作山保子）、フラックワークス株式会社（代表：高田篤）、AOZORA（伊藤剛）は、児童による国際交流と社会貢献を目的とした第6弾イベント「毎日の学びで世界を変える！SDGs イベント」を、2025 年 12 月 27 日に開催します。「まなび、デジタル、SDGs プロジェクト」が企画・運営します。

本イベントでは、アトリエハウス児童クラブの児童と、タイ・チェンマイにある孤児施設「バーンロムサイ」（代表理事：名取美穂）の子どもたちが、オンラインによる国際交流を行います。共通の英語教材を用いて学習した成果を共有し、言語学習を通じて多文化共生について考える機会を「まなび、デジタル、SDGs プロジェクト」が提供します。

今回、アトリエハウス児童クラブの児童は、福島県の支援を受けて3日間にわたり映像制作の技術を学びました。いわき震災伝承みらい館で得た学びをもとに映像作品を制作し、英語を使ってバーンロムサイの子どもたちに届けます。アトリエハウス児童クラブの児童が制作に関わった作品『「伝える」語り部が、子どもたちに伝えた震災の話を、映像と言葉で世界の子どもたちに伝えよう』を通じて、学びの成果を国際的に発信します。

さらに両国の児童と子どもたちは、大阪府と㈱mpi 松香フォニックスが共同開発した英語教材「DREAM」をベースにした「小学校英語 SWITCH ON!」を使用し、同一教材による国際的な英語学習を実現します。アトリエハウス児童クラブの児童の学習成果に応じて、バーンロムサイが取り組む「子供菜園プロジェクト」へ苗木が贈られます。学びが支援につながるこの仕組みは、国境を越えた連帯と実践的な社会貢献を体现するものです。



「まなび、デジタル、SDGs プロジェクト」では、今後も児童生徒の学習ログを活用し、さまざまなパートナーと連携しながら、SDGs の目標達成に貢献してまいります。SDGs の目標へコミットした、児童生徒の学びの成果を社会的インパクトとして創出していきます。

※1) バーンロムサイジャパン(特定非営利活動法人、代表理事:名取美穂)は、タイ北部にて孤児院(BanRomSai Children's Home)を運営。寄付に頼らない運営を目指して始めた、オリジナル商品(banromsai)および Children's Home に隣接した宿泊施設(resort hoshihana)を通して地域の少数民族や女性を雇用し、子どもたちの自立と地域社会の活性化に努めています。

土の家クラウドファンディングを行っています！ <https://readyfor.jp/projects/banromsai-funding2025/>

※2) 本イベントは、福島県教育委員会「チャレンジ！子どもがふみだす体験活動応援事業」の一環として実施されます。

※3)「小学校英語 SWITCH ON!」は、大阪府内小学校で使用されている英語教材「DREAM」と同一ソースを活用し、府外でも展開されている教材です。学校向けは㈱内田洋行から発売しています。

本記事に対するお問い合わせ

まなび、デジタル、SDGs プロジェクト <https://manabi-digital-sdgs.com/>

担当：伊藤剛 goito@flak.jp



毎日の学習で世界は変わる

まなび、デジタル、SDGs

manabi-digital-sdgs.com

